

特許庁審査第二部提供

水門扉

特公 昭 33-668

発明者 大谷庸介

複数の扉体をリンク状に連結して1コの水門扉を構成し、最上扉体および最下扉体の適当位置、ならびに各扉体の連結部に案内ローラーを取りつけ、各案内ローラーが常に均等にレール面に接触するようにした。

尿処理方法

特公 昭 33-685

発明者 吉田忠幸

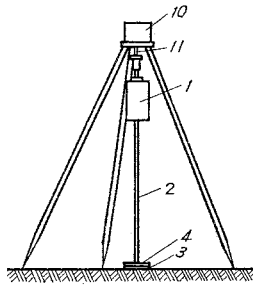
尿尿中に金属塩類（例えば硫酸第1鉄）および石灰乳を加えたのち、さらに起泡剤（石鹼液やオレイン酸ソーダ等）を加え、空気を流入しながら攪拌混合して尿尿中に気泡を発生させ、尿尿中の固形分をこの気泡に吸着浮揚させ、泡沫を誘導排出してのちにはほぼ清澄な液を残すようにする。添加される金属塩類は脱臭作用をなす。

衝撃式地盤支持力測定機

特公 昭 33-1530

発明者 浅井新一郎

地盤上に据えた平板(3)の上にクッション(4)をおき、この上に誘導棒(2)をガイドとして撃錐(1)を落下させ、これによつて生ずる平板の振動(上下動)を別に支えた振動記録装置(箱(10)内に收容されている)で記録するようにしたもので、簡便にその地盤の支持力を判定しうる利便が認められる。なお本機については土木学会誌第42巻第5号に発明者により報告されている。



コンクリートの溶融切断方法

特公 昭 33-1783

発明者 三橋鉄太郎・外1名

コンクリートを溶解するに当つて発熱剤としての鉄粉と、発熱補助剤としての還元されて酸化しやすい状態の珪素を含有する化合物（例えば珪化石灰、珪化石灰マンガン等）を併用するもので、溶解セメントの流動性付与剤として、マンガンまたはその化合物を添加するとなお良好であるという。

鉄筋ガス圧接工法

特公 昭 33-1854

発明者 松永登

ガス圧接すべき2条の鉄筋の接合端面を接触させた状態で、この部分にガスバーナーの火焰を吹きつけて溶解させ、溶解した外層部を流落除去して鉄筋の接合端面を円錐形にし、ついでさらに火焰を吹きつけながら一方の鉄筋に圧力を加えて圧接し、円錐形部を外周方に徐々に膨出させて圧接を完了させるもので、接合端部の鉄の組成内に油煙、酸化鉄粉等が混在して、接合が不完全になるのを防ぐ目的を有する。

利用水深のある貯水池取水口における水圧差調整装置を持つ鍔戸式表面水取水装置

特公 昭 33-1929

発明者 本間徳雄

門扉(2)を設けた取水口(10)の前面に導水路(9)を形成し、導水路内に移動取入口(3)を設けた鍔戸(4)を装置し、一方、取水口に対向する導水路壁(8)に調整孔(11)を設けて、ここに下部に重錐(14)をつけた遮水板(12)を偏心軸(13)によつて枢着し、導水路内と貯水池

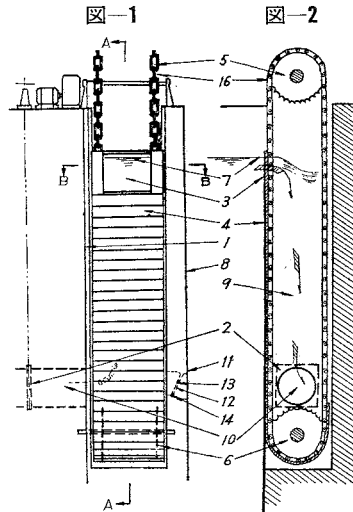


図-1は正面図、図-2はA-A断面図である。

側との間に一定限度以上の圧力差が生じた場合、この調整孔を通じて低圧側に水を流入させ、鍔戸に一定限度以上の水圧がかからないように調整する。

技術士本試験受験申込期限

受験申込受付締切日 4月30日(水)

と決定いたしました。場所、試験科目内容の詳細は3月15日付官報を御覧下さい。施行規則は先月号を参照願います。科学技術庁長官の告示は本誌を御覧下さい。